

和歌山市立西和佐幼稚園
園長 高石 知都
令和8年 2月 24日

園だより 3月号

風はまだ冷たく感じるものの、陽光には春の兆しが見られる頃となりました。園庭の木々も芽吹き、チューリップの球根も寒さに耐え土の上に顔を出し、春の訪れを待ちわびています。

年長児にとっては園生活最後の月を迎え、幼稚園を離れる寂しさともうすぐ一年生になるという喜びが入り交じり、気持ちが高まっている時期です。また、年中児は年長組に、年少児は年中組へと、それぞれが進級することへの喜びと自覚が芽生えてきています。私たちも一人一人の成長が見られ嬉しく思っています。今年度も、保護者の皆様には、にしわさフレンズ活動等にご協力いただきまして本当にありがとうございました。残された日々を、保護者の皆様のご期待に添えられるよう職員一同努めていきたいと思っておりますので、最後までご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ◎ 13日(金) お別れの式・令和7年度 第72回西和佐幼稚園修了証書授与式
たんぼぼ組、ゆり組は当日お別れの式をしてから降園します。※詳細は後日配布します。
- ◎ 19日(木) 3学期終業式
降園は、たんぼぼ組10時40分、ゆり組は10時50分です。担任より春休みについてのお話をさせていただきますので、たんぼぼ組、ゆり組保護者の方々は各保育室にお入りください。
(上靴をご準備ください) 終わり次第、お子様と一緒に帰っていただきます。
- ◎ 31日(火) 離任式
9時15分から行います。 制服を着用してください。カバン帽子はいりません。遊戯室で行いますので、バレシューズを持ってきてください。年長児は、自由参加です。(年長児が来園される場合は私服でかまいません)

参観してくれた先生方の人数が多かったため、人数を分け、遊びの様子をリモートでも見ていただきました。



たくさんの先生方で、話し合いをしました。ざっくばらんに話し合うことで、様々な意見が出て、とても勉強になりました。



音楽をかける子、いす取りゲームを楽しむ子、自分のしたい役を決めたり、遊ぶ中で困ったことが起こった時、どうやって話し合ったり、解決したりするのか、5歳児でも自分たちで考え、気持ちを伝えあうことが出来るのです。



幼稚園で培った力を 小学校へつなげるために

いよいよ、5歳児が修了し、4月からは小学生です。そして、在園児もそれぞれ進級し、新3歳児を迎えます。

先日、小学校と幼稚園、そして保育所の先生方が、5歳児の保育の様子を見に来てくれました。きく組さんが自分たちで決めた遊びを友達と一緒に楽しみ、困ったことがあると話し合い、自分の意見を伝えたり、友達の話の聞いたりする様子などが見られ、先生方は興味深く見てくれていました。また、その後は協議会を行い、就学前の子供たちの様子や幼稚園で行っている保育について、話し合う機会をもちました。小学校の先生方に、この時期の子供たちの様子を見ていただくこと、また、先生同士が仲良くなり、子供たちにとって安心できる人の環境が増えることで、入学後も子供たちが安心して過ごせるのではないかと期待しています。

今年度は、たくさんの小学生との交流を重ねることが出来ました。3歳児や4歳児にとっても、優しく接してくれるお兄さんお姉さんたちが増え、5歳児にとっては、時には一緒に遊ぶ仲間が増えたことだと思えます。先生方にとっても、心強い限りです。これらを小学校と隣接しているからこそ最大のメリットと捉え、今後も小学校、保育所との交流や職員同士の連携を行っていききたいと思っております。